

いすかし

文責 久保



H28.12.22NO.9

みんなちがつてみんなないい

～十二月全校集会 校長講話より～

今日は、星野富弘さんについてお話をします。昭和二十一年、群馬県生まれの星野さんは、大学卒業後、体育教師として中学校に赴任。ところが、そのわずか2か月後、マット運動の指導中、頸椎を損傷するという大事故に遭われ、首から下が動かなくなつてしましました。星野さんは、深い悲しみと絶望感に見舞われます。しかし、お母さんや友だち、看護師の人たちが一生懸命励ましてくれました。

首から下が動かない星野さんは口に筆をくわえて字を書いていました。最初は、よだれで枕がビッシリ濡れ、一文字書くだけで、吐き気と熱が出るほど厳しいものでした。四か月もすると手紙を書けるようになり、その後、身近にある花を題材に絵を描き始めました。今では、このような絵や詩をつくり、群馬県と熊本県に星野富弘美術館がつくられるほど有名な画家として活躍されており、多くの子どもたちに生きる勇気と希望を与えていらっしゃいます。

実は、私は左腕のない五年生Mくんを担任したことがあります。幼いころ事故に遭い、左腕に義手をはめていたMくんは、ソフトボールでは、ボールをとつて、素早くグローブをわきに挟んで投げてこなかつたものが二つありました。それでも、コツを伝え、皆が励まし、支えてくれた。飛び箱六段を初めて飛びました。また水泳でも、義手を初めて外した姿を見せて、二十五mクロールを始めた。片腕が見事に泳ぎ切りました。片腕が見えないからだめだろうとあきらめないと自信に変わっていましたMくんの姿とクラスメイトの友情は、今はつくりと覚えています。



H28.12.22NO.9

★★何でもできる人なんていません。不得意なことがあります。この世の中がそれぞれの違いを認め受け入れられるようになると、いいなあと思いました。じめや差別は絶対にしてはいけないと改めました。

(六年 江川結夏さん)

★★口で花、植物を描いた本を見て、きれいに描けていたので、驚きました。図書室にあります。美術館もあるとはすごいと思いました。

(四年 西田美咲希さん)

★★私は、星野さんのことを初めて知りました。でも入院して四か月で口でカタカナを書いていたのがすごいと思いました。私も、頑張つていました。

(五年 永田優生さん)

★★私は、星野さんのことを初めて知りました。でも入院して四か月で口でカタカナを書いていたのがすごいと思いました。私も、頑張つていました。

(五年 中村一翔さん)

★★身体の不自由な人、目や耳、コミュニケーションなど様々な障がいを持ち、一生懸命生きている方がたくさんいらっしゃいます。そういう障がいがある人もない人も、皆が仲良く元気に暮らせる社会をつくるうと、今「くまもとハートウイーク」が開催されています。ぜひ、皆さんもこの機会にいっしょに考えてみてください。

子どもたちの感想

(三年 佐井藤康生さん)

(三年 高橋望美咲希さん)

(四年 和田優輝さん)

(四年 水田優生さん)

(五年 永田優生さん)

(五年 中村一翔さん)

(六年 川口惺己さん)

(六年 江川結夏さん)

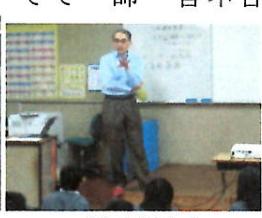
ざとあ生師たきい
た。いうり方の。また
まごが、先講しだ



理科支援ネットワーク事業



点字学習



防煙教室

School Hot News



いすかし集会

十一月三十日（水）午後

十九日（月）

二校時、職員室

で火災が発生し、放送機器が使

えない

と

い

う

こ

と

を

行

い

ま

し

た

。

運

動

場

に

呼

び

か

け

ま

し

た

。

人権集会

十二月十日の世界人権デーにちなんで、人権について考える人権集会を低・中・高学年の三つに分かれて行いました。いじめや差別がいかに人を傷つけるために頃考えていることを作文にまとめ、学年代表が発表しました。

関する講話や消火器の使い方に児童に呼びかけました。

感動したこと、心に響いたこ

とを届けようと、一生懸命発表してくれました。今年は、ラストに職員合唱として「ビンズカシ」集会を開催しました。

子どもたちは、生活科や総合修学旅行等で学んだことや、

感動したこと、心に響いたこ

とを届けようと、一生懸命発表してくれました。今年は、ラストに職員合唱として「ビンズカシ」集会を開催しました。

子どもたちは、生活科や総合修学旅行等で学んだことや、

感動したこと、心に響いたこ

とを届けようと、一生懸命発表

してきました。

感動したこと、心に響いたこ

とを届けようと、一生懸命発表